

# 会 議 報 告 書

開 催 年 月 日	平成 24 年 7 月 24 日 (火) 午後 5 時～6 時 31 分		
会 議 の 名 称	平成 24 年度 第 8 回勤務医部会常任委員会		
開 催 場 所	大阪府医師会館 6 階 61 会議室	会議の主催者	勤務医部会
役員等出席者	1 名 (上田理事)		
出席者数	24 名 (本会役員 1 名を含む)		
1. 開会・挨拶	[開会・司会：上田副部会長]		
2. 協議事項	<p>1) 平成 24 年度在阪 5 大学医師会役員・2 行政医師会役員と(勤)役員との懇談会開催に関する件 [上田副部会長]</p> <p>テーマおよび日程について検討。検討の結果、次のとおり決定。日程については、各大学・行政医師会から 8 月 10 日を目途に回答をいただき、確定次第メールでお知らせする。</p> <p>○テーマ：(仮題) 新医師臨床研修制度の現状・問題点と今後の課題</p> <p>○日程案：10 月 25 日 (木)      11 月 1 日 (木)      11 月 14 日 (水)</p> <p style="padding-left: 40px;">11 月 29 日 (木)      12 月 5 日 (水)      12 月 6 日 (木)</p> <p>2) 平成 24 年度(勤)ブロック合同懇談会開催に関する件 [上田副部会長]</p> <p>今年度の懇談テーマについて検討。検討の結果、前回委員会にて話題となった「専門医の在り方」や「総合診療科のケーススタディ」に関するテーマで行う。テーマのタイトルについては、次回委員会で決定することとなった。また、厚労省の「専門医の在り方に関する検討会」に関し意見交換をした。主な意見は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪においては病院と診療所との役割分担と連携が出来ていることを発信すべき。</li> <li>・ブロック合同懇談会の内容をメディアに掲載できないか。</li> <li>・総合医と総合診療医の定義は医師でもわかりにくい。</li> <li>・日医は「かかりつけ医＝総合医」、「総合診療医は、病院の総合診療科の専門医」とした。</li> <li>・総合医の評価を診療報酬(外来管理加算)により操作されると、影響がでる。</li> </ul> <p>3) 大阪府医師会・女性医師ワーキンググループ、(勤)からの推薦に関する件 [上田副部会長]</p> <p>(勤)各ブロックからの追加推薦者(3名)の報告があり、部会として推薦することを決定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 3 ブロック(北河内)：拝殿未央 百丈山合掌会診療所 院長</li> <li>・第 6 ブロック(堺)：大成功一 市立堺病院 第一診療部長</li> <li>・第 7 ブロック(泉州)：花岡郁子 市立岸和田市民病院 代謝・内分泌内科部長</li> </ul>		
3. 報告事項	<p>1) 各ブロック委員会・研修会等報告の件</p> <p>1. 第 1 回第 11 ブロック委員会 (7/13・金) [宮越常任委員]</p> <p>2. 第 2 回第 10 ブロック委員会 (7/19・木) [阿部顧問]</p> <p>3. 第 8 回高槻市医師会勤務医会研修会 (7/14・土) [後藤常任委員]</p> <p>2) 府医各種委員会等報告の件</p> <p>1. 第 2 回広報委員会 (7/13・金) [片桐副部会長]</p> <p>2. 第 1、2 回医療問題研究委員会 (6/13、7/11・水) [幸原副部会長]</p>		
4. その他	<p>1) 平成 24 年度(勤)ブロック活動助成費に関する件</p> <p>ブロック活動助成費について、平成 24 年度の取扱いに関して事務局より説明。</p> <p>2) 消費税損税問題について</p> <p>前回委員会にて、話題となった消費税問題(ゼロ税率、軽減税率)について、資料をもとに事務局から説明があった。</p>		
5. 閉 会	以上		